

4 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

防災課：昨年度の開設訓練では、コロナウイルスがまだ2類だったこともあり、感染症対策を重点的に行った。今年度は発災の初動の対策をしたい。昨年度の開設訓練を踏まえて質問等あれば伺いたい。

南成瀬ひふみ町内会：昨年度は初めての参加だった。設備の説明が中心だったので、本番で実際に動けるレベルでは理解できていないと思う。

南成瀬小学校は、市の職員が来るまでは開設できない。高ヶ坂小学校では市の職員がいなくても開設できると聞いている。高ヶ坂小学校に人が集まってしまうのではないかな。

南成瀬小学校は統合になるが、その後の避難場所はどうなるのかな。

【運用マニュアルの確認】

〈修正箇所〉3-(2)「高ヶ坂第一自主防災隊」→削除

4-(3)④避難所収容スペースの基準：「3.3平米あたり2名」→「4平米に1世帯」

4-(1) 避難所の開設について。町田市にある3か所の震度計のうち1つでも震度6弱を観測した場合に開設する。

4-(3)① 開錠について。地域の方も開けられるようにした方がよいのではないかなという声があるが、どうか。

⇒副校長：体育館側はまだしも、校舎側になると個人情報観点で難しい。

⇒鹿島自治会：第一開設の体育館のみ、地域の方も開けられるようにするのが良いのでは。ただ、体調不良の方とそうでない方が一緒になってしまう。

⇒副校長：体育館の下に特別教室（音楽室）があるが、鍵は校舎側にあるので地域の方だけでは開けられない。廊下がある程度広いので、そこを使うのもよいと思う。体育館も広いので、分かれるスペースは取れる

⇒防災課：では、次回から地域の方も体育館を開けられるよう訓練したい。ただ、原則として受付と避難者を体育館に入れる役割は市の職員ということにしたい。

【マニュアル確認後】

南成瀬ひふみ町内会：マンホールトイレで使用する便座の下のビニールは使いまわしのようだが、衛生面で問題はないかな。都度使い捨てが良いのではないかな。

⇒防災課：使いまわして運用するようになっている。使い捨てについては持ち帰って検討する。

鹿島自治会：非常食は500人3日分あると聞いている。町内会に入っている方だけでも500人以上いるが、足りるのかな。

⇒防災課：避難者分を用意している。

鹿島自治会：避難してなくても、食料がなくて取りに来るかもしれない。

⇒防災課：自己備蓄が基本。3日以上は各自で用意しておくよう、周知する必要があると思う。非常食は増やす予定はない。

鹿島自治会：家に備蓄がない方が取りに来たら渡すが、増やすことはないということか。

⇒防災課：はい。

鹿島自治会：運用マニュアルが更新されていない。「4平米に1世帯」というのは前回は修正した。高ヶ坂小学校のマニュアルは地図や備蓄品を載せていた。マニュアルは誰が作っているのかな。

⇒防災課：学校によって違う。このマニュアルは防災課で作成した最低限のものだが、学校によっては地域の方が作成した詳しいものを使用しているところもある。何を載せるかな等、確認して一緒に作っていききたい

⇒鹿島自治会・南成瀬ひふみ町内会：よい。

⇒防災課：では、今回の連絡会を踏まえた修正や図面をメールで送るので、一緒にマニュアルの作成を進めていきたい。

【避難施設開設訓練について】

10月7日、南成瀬小学校で、親子で防災の体験ができる授業を行う。

マンホールトイレ、応急給水のブースを作ってはどうか。地域の方で順番で説明できるようにして子どもたちにも見ってもらえる。

校長：30名・30名程度であれば学校としては受け入れ可能。教職員も出勤日なので都合はよい。体験自体は8:30ごろから11:30ごろまでやる予定。

防災課：では、鹿島自治会・南成瀬ひふみ町内会と日程の調整をし、後日改めて連絡する。